



GLUT 抗体

Glucose Transporter

- 研究用試薬 -

※一律15,000円

【検出対象】H: ヒト M: マウス R: ラット

製品コード	検出対象	製品名	アプリケーション	定価 (税抜き)	容量	小容量※
18901	H	Anti-Human GLUT-1 Rabbit IgG Affinity Purify	IHC, WB	¥ 58,000	100 μ G	10 μ G
18903	H	Anti-Human GLUT-3 Rabbit IgG Affinity Purify	IHC, WB	¥ 58,000	100 μ G	10 μ G
18905	H	Anti-Human GLUT-5 Rabbit IgG Affinity Purify	IHC, WB	¥ 58,000	100 μ G	10 μ G

糖が細胞膜を通過して細胞内に取り込まれるためには、グルコーストランスポーター (糖輸送担体) と呼ばれる膜蛋白が必要です。糖の輸送はエネルギー依存性の「能動輸送」と、細胞内外のグルコース濃度差に基づく「促進拡散輸送」に大別されます。促進拡散を担うグルコーストランスポーターには、現在13種類 (GLUT-1, -2, -3, -4, -5, -6, -7, -8, -9, -10, -11, -12, HMIT) が報告されており、分子量約5万で、細胞膜を12回貫通する共通した構造を持っています。しかし、アイソフォームごとに組織分布、細胞内分布や糖に対する親和性が異なっており、それぞれが独自の特徴を有しています。

GLUT-1 および GLUT-3 は、グルコースに対して、GLUT-5 はフルクトースに対して高親和性です。

ヒトにおける分布は、GLUT-1 が赤血球・胎児組織・脳・腎・癌化組織など、GLUT-3 が脳・胎盤・腎・肝・脂肪組織・小腸など、GLUT-5 は、腸・精子などが報告されています。

- 各 GLUT 間での交差反応はありません。
- 前処理無しでホルマリン固定、パラフィン包埋切片の免疫組織染色ができます。
- 免疫細胞科学染色に適用できます。 ■ ウェスタンブロッティングに適用できます。

製品名	免疫細胞染色 (Immunocytochemistry)			免疫組織染色 (Immunohistochemistry)
	GLUT-1/CHO Cells	GLUT-3/CHO Cells	GLUT-5/CHO Cells	
GLUT-1				
GLUT-3				
GLUT-5				
備考	<p>試料として各 GLUT の遺伝子導入したトランスフェクタントを使用しました。</p> <p>各 GLUT 間で交差反応しないことが確認されています。</p>			<p>ホルマリン固定・パラフィン包埋切片、前処理なし</p> <p>GLUT-1: ヒト食道</p> <p>GLUT-3: ヒト脳</p> <p>GLUT-5: ヒト脳</p>

取扱い販売代理店